(1) 平成21年7月15日 No.25

いきいき ふっさ らぎ 輝く街

2箇年にわたって、文部科学 小学校が、平成2年~21年の

市では、第五小学校と第七

省の「新しい環境教育の在り

方に関する調査研究事業」の

-発行・編集[.]

福生市教育委員会 事務局 庶務課

T197-8501 福生市本町5番地 042-551-1511

主な記事

の鳥」を決め、姿や鳴き声を います。学年ごとに「めあて を軸に、環境教育を推進して 迎える同校伝統の「愛鳥活動」

から教育支援コーディネータ 用については、地域の方の中

を選出、依頼し、学校と地

第五小学校では、 的としているものです。

36 年 目 を

実施しながら、身の回りの自

いる「言語力の育成」にも焦 中で重点的に取り上げられて 更に、新しい学習指導要領の

調べたり、

平成21年度は、

愛鳥委員を中心に観察会等を

別できるようにし、校内の

然環境に対する理解を深める

○平成21年度教育予算の概要

ます。この取組と成果を、広 委託を受け、研究を進めてい

く全国に発信し、わが国の環

境教育の推進に資することを

○平成21年度福生市学校評議員の紹介

○教育委員会表彰制度を制定

6月は、東京都の設定した「C

に配慮した生活の在り方につ 先生方から地球温暖化や環境 た。各学校では、朝礼などの 機会に、校長先生をはじめ、 O2削減アクション月間」でし いて、お話をしました。 また、市内の各小学校では

どの位のCO2が削減できたか らわない等)を行い、実際、 児童一人ひとりが家族ととも を確認するという取組を実施 等の電気の節約、レジ袋をも 体的な行動(冷房温度の設定 活でCO2を削減するために具 に生活を振り返り、日頃の生 五年生が「省エネチェックシ ト」の記入を7日間行い、

習の在り方について、 環境への理解を深めていく学 地域ぐるみで身の回りの自然 ディネートにあたっていただき 学校とともに環境教育のコー 地域の方に学習への協力と、 学習をしています。その中で、 していく予定です。

平成

2年、東京国体の女子ツ

東京都において第80回国民体育大会(東京国体)が平成25年(20

13年)に開催されます。

D

福生市で

開催

たっています。地域人材の活 校の環境にあった、環境教育 と「地域の人材を生かし、本 しく・地球にやさしい」活動 児童会を中心とした「人に優 色を生かし、地域の方とともに を目標に環境教育の推進にあ の計画づくり・システムづくり」 取り組む環境教育」をテーマに、 第七小学校は、 「地域の特 ます。

平成21年4月から教育委員会 取組を行っています。 事務局に「国体準備室」を設 置し、その開催準備に必要な フトボール (成年女子) 」 行われます。 金メダルを獲得した「女子 この国体の開催に向けて、

域がともに取り組む環境教育

の在り方の研究を進めています。

表選手が熱戦を繰り広げる国 競技を多摩地域において行 年ぶりの開催となり、多くの 和3年 (1959年) 以来54 です。東京都での開催は、昭 内最大の国民スポーツの祭典 式で開催され、 市では北京オリンピックで 国民体育大会 (国体) 都道府県の持ち回り方 都道府県の代 は、

福生市に関 者により「第8回国民体育大 備に万全を期します。 行委員会」に改組し、 度には「準備委員会」から「実 ていきます。また、平成22年 効果的・効率的に準備を進め 会福生市準備委員会」を組織し、

の手による国

作」としたいと

国体を「市民

秋田わか杉国体開会式の様子

ックスについて紹介するため、 覧ください。 を開設しました 市のホームページ内にページ ての取組状況など国体のトピ あわせて、国体開催に向け こので、

の国体選手を目指してください。

わる広範囲な関係各界の代表

考えております。 を進めていきます。 意義ある大会になるよう準備 が国体に興味を持っていただき めるとともに、 契機にスポーツへの関心を高 国体準備室 国体準備係 市民の皆さん 国体開催を

競技団体が実施していますので、 は小・中学生を対象に8競技 から育てよう国体選手!」を ぜひ参加して 種目について、 支援しています。平成21年度 ユニア育成地域推進事業」を 福生市体育協会が主催する「ジ スローガンとしてNPO法人 国体準備室で いただき、将来 各競技種目の は、 「我が町



ジュニア育成活動の様子

地球にやさしく 環境フェスティバルに参加 指導室

学務・指導係

ビューをしたり、まとめたり 生市発」環境教育が、全国に 境に恵まれた福生市から、地 ともねらいの一つとしています。 児童の言語力を高めていくこ 発表するといった学習を通して 広められていくことになります。 域の皆さんとともに進める「福 このように、豊かな自然環 551.1948

~中学生の学習習慣、生活習慣の定着を目指し~

市立中学校3校全てにおいて、本 年度で2回目となる中学校1年生の

各校2泊3日で実施されま

小学校から中学校への移行をスム



校でも、児童・生徒に地球温暖化防止の意識を高め、環境に配慮した行動を実践 地球温暖化は、現代社会が直面している大きな問題の一つです。市内の小・中学

することができるよう、環境教育の推進を図っています。

温生団における環境数官の推進と取組

とともに、生徒相互や生徒と教員の心の絆を深めることをねらいと しています。

今年は、施設の都合から、第一中学校、第二中学校は東京都八王 子市の「高尾の森わくわくビレッジ」、第三中学校は長野県富士見 町の「多摩市立八ヶ岳少年の家」で行われました。市内の全中学校 1年生436人中、風邪等で休んだ7人を除く429人が参加し、普段と は違う環境で、仲間とともに熱心に学び合う姿が見られました。参 加した中学生からは、「テレビやゲームがない生活は少しきつかっ たが、2日目からは慣れてきて、行動もスムーズになった。」「友 達が身近に感じられ、協力して過ごすことができた。」「スプリン グスクールに行ってから、以前の起床時間より1時間ほど早く起き られるようになった。」等の感想が聞かれました。

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551·1948

